令和４年度第２回札幌方面小樽警察署協議会議事概要

１　開催日時

令和４年10月26日（水）午後１時30分から午後３時00分まで

２　開催場所

小樽警察署　大会議室

３　出席者

⑴　協議会委員　９人（９人）

会　　長　山　内　ミエ子

副　　会　　長　島　口　眞利子、髙　橋　幸　孝

委　　員　安　田　友美子、奥　村　秀　幸、鈴　木　浩　一

福　原　圭　一、山　口　真三子、飯　田　博　美

⑵　警察署員　14人

署　　長　本　間　博　幸

副　　署　　長　田　山　州　次

刑事・生活安全官　山　本　　謙

地域・交通官　宇　井　謙　輔

警　務　課　長　小　林　正　春　　留置管理課長　梅　田　英　利

会　計　課　長　布　川　良　祐　　生活安全課長　浜　島　美　輝

地　域　課　長　小　松　道　博　　刑事第一課長　薄　井　博　行

刑事第二課長　和　田　昭　智　　交通第一課長　小山内　雄　亮

交通第二課長　秋　山　勝　章　　警　備　課　長　長谷川　和　幸

警　務　係　長（事務局）

４　会長挨拶

警察署協議会の開催に当たり、御挨拶申し上げます。

本日は、全ての委員が、コロナに負けずに全員が元気に参加できたことにうれしく思っています。

本日の協議会では、各委員から活発な意見を出していただき、協議会において、存分に話し合い、有意義なものとしたいと思っていますので、皆様の御協力をお願いいたします。

是非、委員の皆様は、積極的な発言をしてください。

これからも協議会委員の皆様で警察署を盛り上げていけるよう、皆様の御協力をお願いいたします。

5　署長挨拶

本日は、皆様、御多用中のところ、御参会いただきまして、誠にありがとうございます。

協議会の開催に当たり、一言、御挨拶申し上げます。

御出席の委員の皆様におかれましては、平素から、警察行政各般にわたり、特段の御理解と御支援を賜り、この場をお借りいたしまして、御礼申し上げます。

６月に開催いたしました協議会以降、９月に入ってから２件の交通死亡事故が発生し、予断を許さない状況になっておりますほか、特殊詐欺被害につきましても発生件数、被害額とも既に昨年を上回り極めて深刻な事態となっております。

本日は、担当課長から、事件や事故の状況等につきまして御説明いたしますので、委員の皆様方から、多くの御質問や御意見などをお聞かせいただきたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。

6　業務概況説明

小樽警察署の事件・事故の発生状況（９末現在）

ア　刑法犯の認知・検挙状況

イ　人身交通事故の発生状況

7　第１回協議会で提案のあった意見・要望に対する措置状況

【委員の提言概要】

昨年、図書館で実施した交通啓発活動の中で小学生低学年等を対象としたパトカー乗車体験等が子供達への交通安全啓発に効果的であったとの提言を受けた。

【措置状況】

９月17日（土）午前11時から、概ね１時間程度、市立小樽図書館の駐車場で、白バイ・パトカーの展示及び館内の読み聞かせコーナーで防犯及び交通安全に係る紙芝居を実施した。

8　協議事項

特殊詐欺について

9　懲戒処分事案の説明

10　交通安全教育関連資材の展示
「ＫＹＴプログラム」の体験実施

11　要望・意見（質疑応答）

【委員】

小樽駅前の一方通行や進入禁止の違反をしている車両が多く見られる。

交通違反のうちはいいが、このような違反が大きな事故につながると思う。

違反している車は、旅行者が多いような気がするので、交通規制がわかりやすいようにできないものなのか。

【警察】

交通規制を指示するものについては、法律で定められた標識のほか、様々なものがございますことから、警察だけではなく、道路管理者や小樽市などと協議しながら、わかりやすく、実態に沿ったものとなるよう見直しや検討を進めているところでございます。

併せて、交通指導取締りも実施し、ドライバーに対する指導を行いながら交通事故発生の抑止にも取り組んでおります。

【委員】

９月になって交通死亡事故が続けて発生していますが、事故防止のために執った対策について教えてもらいたい。

【警察】

本年９月に入ってから、自転車単独による転倒事故と原付の単独事故の２件の死亡事故が発生いたしました。

発生しました死亡事故の再発防止対策としまして、道路管理者や小樽市等と合同で現場診断を実施しているほか、自転車利用者に対しては、ヘルメットの着用を促進しておりますとともに、引き続き、関係機関と協働した交通啓発活動を継続し、事故の実態に即しました交通指導取締りを実施しております。

【委員】

特殊詐欺被害防止のために様々な広報活動を行っていると思うが、仕事柄、人と会うことが多いことから、特殊詐欺の広報グッズ等をいただければ、配布したいと思います。

【警察】

御協力ありがとうございます。

担当者に準備させますのでよろしくお願い申し上げます。

【委員】
　特殊詐欺の被害防止に防犯メールが効果的だと思うが、その防犯メールの周知をどのようにしているか教えて欲しい。小樽市民は、あまり防犯メールのことを知らないのではないか。
【警察】
　防犯メール登録件数は、９月末時点で約4,200件となっております。
　年々、増加傾向ではありますが、登録促進のためチラシを配布するなどして、普及を図っているところであります。

【委員】
　金融機関から大口の振り込みがあった場合には、警察に連絡が来るシステムになっているのか教えて欲しい。
【警察】
　概ね60歳以上の方が、多額の振り込み等がある場合、各金融機関やコンビニエンスストア等から警察に対し、連絡していただくよう御協力をお願いしております。
　本年10月時点で、59件の通報が入っておりまして、被害の未然防止に結びついた事案が17件あり、950万円の被害を阻止しております。

【委員】
　函館で１億５千万円の特殊詐欺被害が発生しているが、私どもも被害に遭わないために、どのような手口で被害に遭ったのか話せる範囲でいいので教えて欲しい。

【警察】
　報道ベースではありますが、老人ホームの入居にかかる名義貸し名目で被害が発生した詐欺事件であります。
　実在する弁護士をかたる人物から「名義貸しは違法」などと言われ宅配便で現金を送金したとのことです。
　こうした電話があったときには､相手が誰であっても一旦電話を切っていただき、周りの方に相談するか、警察相談電話「＃9110」に連絡をお願いいたします。

【委員】
　図書館でも、特殊詐欺に関する広報のお手伝いができるので、是非、活用していただきたい。
　図書館では、本を借りるだけの施設とした位置付けではなく、図書館を利用する

方々に様々な情報発信できる施設でありたいと考えています。

【警察】

ありがとうございます。

引き続き、御協力をお願いいたします。

【委員】

市立図書館で実施した交通啓発活動に関してのお礼です。

白バイやパトカーの乗車体験ができることから、警察車両の準備が始まる前から多くの家族連れの御家族が待っている状況がありました。

女性警察官が行った紙芝居は、大変上手で感心して見入ってしまうほどでした。

図書館としても協力を惜しみませんので、引き続き活用していただければと考えております。

【警察】

これからも引き続き、御協力をお願いいたします。

12　次回テーマの検討

事務局一任となり、各委員と事務局が調整の上、決定することとなった。

13　次回の開催予定

令和５年３月中の開催を予定